




身近なものがおもちゃに変身！

お気に入りのおもちゃで遊ぶのももちろん良いですが、身近な物で遊びは広がり、大人と一緒に遊びを楽しむことができます。年齢によって、同じ物でも遊び方は様々。親子のコミュニケーションも深まりますよ。



	0歳		1歳		2歳		3歳	
遊びの発達めやす	持ち替えたり、なめたりして遊ぶ・確かめる		もとのものを操作（はめる、だす、ひっぱる、のせる）し遊ぶ。		道具を使って遊ぶ		イメージ（ごっこ）で楽しむ 形を作って楽しむ	
	10ヶ月		1歳半		2歳半		3歳半	
積み木 			<ul style="list-style-type: none"> ・ちょちちょち打ち合わせる ・崩す／倒す ・投げる 	<ul style="list-style-type: none"> ・2, 3個積む ・並べる ・皿や容器にたくさん入れる 	<ul style="list-style-type: none"> ・高く積む ・縦横に並べる ・見立て遊び（※1）（ままごと遊びなど） 		<ul style="list-style-type: none"> ・立体を作る ・色や模様の違いを楽しむ 	
布・ハンカチ 			<ul style="list-style-type: none"> ・いないいないばあ ・丸める／広げる ・箱から順に出す 	<ul style="list-style-type: none"> ・引っ張り合いっこ ・隠した物を出す 	<ul style="list-style-type: none"> ・見立て遊び（※1）（動物など） 		<ul style="list-style-type: none"> ・2つ折りを作る 	
段ボール 			<ul style="list-style-type: none"> ・中に入っている物を出し入れする 	<ul style="list-style-type: none"> ・押して歩く ・入って遊ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> ・中に入る（家や車に見立てる） 		<ul style="list-style-type: none"> ・友達と一緒にごっこ遊び（※2） 	

（※1）見立てあそびは、積み木で作ったものを例えばロボットにみたてたり、紙にぐるぐるを描いて“ママ”と意味づけたりする遊びです。（※2）ごっこあそびは、ままごと遊びのように何かの役になりきってふるまう遊びです。どちらの遊びも現実（実際）とは異なる扱い方や振る舞い方を楽しみますが、これにはイメージの力が必要とされています。

＊ ＊ケガや事故には十分気を付けて遊んでください＊ ＊

